

会場 下田市民文化会館・下田市総合福祉会館

下田市 2015 ふれあい広場

10/25日

今年は大空の下のステージで！

けん玉教室・人形劇・パネルシアター
読み聞かせ
ヨーヨー釣り、子ども向けゲーム
～竹の肥料で作りました～
おいしい野菜スープをどうぞ（無料）
市民のみなさまからのふれあいバザー開催！
すぎの作業所オリジナルの陶器・木工品・紙製品・縫製品・雑貨の販売。
日用雑貨、地場野菜、昆布、衣料品、ちんすく、おでん、フランクフルト、わたがし、揚げたこ餅、フライドポテト、落書きせんべいなどまだまだ盛りだくさん。

健康くらぶ（身長・体重・バランス・跳躍）、
血管年齢測定、骨密度測定、体成分分析、乳がん自己検診コーナー、こころメーターヘルスチェック（ストレス度測定）
野菜350g当てとおやつカロリー当てクイズ、ふりかけ試食
むし歯予防教室・歯のクイズ
頭と体は一体です。認知症予防体操
楽しくできるリハビリ体操のコツを教えます。
マッサージ実演、アイマスクを使用した折り紙
世界初！パネ式最先端ストレッチマシン体験
軽スポーツ体験（輪投げ・スカイクロス・スカットボール・ストラックアウト）
折り紙、ぬり絵
介護保険Q&A。料金は？期間は？
ボランティア活動の紹介と相談
電気の安全な使い方と省エネ

地震防災『紙ぶる』家屋の耐震実験
液化実験、防災クイズ
DIYコーナー、非常食・耐震用品相談
けん玉教室、人形劇、パネルシアター
読み聞かせ
ヨーヨー釣り、子ども向けゲーム
～竹の肥料で作りました～
おいしい野菜スープをどうぞ（無料）
市民のみなさまからのふれあいバザー開催！
すぎの作業所オリジナルの陶器・木工品・紙製品・縫製品・雑貨の販売。
日用雑貨、地場野菜、昆布、衣料品、ちんすく、おでん、フランクフルト、わたがし、揚げたこ餅、フライドポテト、落書きせんべいなどまだまだ盛りだくさん。

※駐車場の大部分は催し物で使われます。お車でのご来場はご注意ください。
※催し物の内容や実施時間につきましては、運営上において変更する場合があります。

社会福祉大会
（福祉功労表彰）
参加体験や健康測定、
野菜・雑貨販売

チャリティーバザー、
参加体験や健康測定、
野菜・雑貨販売

AM 9:30
AM 10:30
AM 10:30
PM 2:00

【問合せ先】 ふれあい広場事務局 下田市4丁目1番1号 下田市社会福祉協議会 内 電話：0558-22-3294

みんなと
あそぼう!!
ひよこ
おともだちつくろ!
**ひよこの
お知らせ**

おもちゃ遊び、ボールプール、授乳・お昼寝スペース、保護者のための喫茶コーナーなどを用意してみなさまのお越しをお待ちしています。

ひよこサロン ●時間／午前10時から正午 ●入場無料（未就学児と保護者対象）

ひよこルーム ●時間／午前10時から午後3時 ●遊・VIVA! 入場 大人・小人（2歳以上）一律100円

妊婦の方も歓迎
ぜひ遊びに来て下さい

開催日	内容	会場
10月17日(土)	ミニ遊・VIVA!ひよこルーム	下田小学校体育館
11月19日(木)	ひよこサロン／まいまいの会 パネルシアター	道の駅開国下田みなと4F
12月17日(木)	ひよこサロン／おはなしの会ピロシキ クリスマスの読み聞かせ	道の駅開国下田みなと4F
1月16日(土)	ミニ遊・VIVA!ひよこルーム	稲生沢小学校体育館
1月21日(木)	ひよこサロン／遊・VIVAネットワーク 紙芝居・歌とダンス・読み聞かせ・ゲーム	道の駅開国下田みなと4F
2月18日(木)	ひよこサロン／リトミック教室ドレミボ ケット／リトミック	道の駅開国下田みなと4F

※体調不調の方の場合は、ご遠慮いただく場合があります。

「みんなが誰かのために」寄付者一覧（平成27年6月～8月）

下田市社会福祉協議会に対して寄付をくださったみなさまです。ありがとうございます。みなさまの気持ちを大切に活かします。

■現金

・秋葉正廣 様 ・高野富久 様 ・西堀政幸 様 ・渡邊順市 様

■古切手

・糸賀澄代 様 ・下田役所市民保健課 様

■プルタブ

・寺川富春 様 ・大賀茂はる便 様
・明治安田生命(相)下田営業所 様

（順不同）

10 OCTOBER 2015 No.108 社協だより



今年も10月1日から12月末日までの3ヶ月間、『じぶんの町をよくするしくみ』のスローガンのもと、共同募金運動を実施しています。10月1日に行った市内各所での街頭募金では、市民のみなさまから43,819円のご協力をいただきました。ありがとうございます。

- 赤い羽根募金～町に愛を。胸に羽根を。～
- 社協会費のご協力ありがとうございます
- 災害ボランティアコーディネーター養成講座
- 教育資金をご検討の方へ
- ふれあい広場2015
- ひよこのお知らせ
- 「みんなが誰かのために」寄付者一覧

赤い羽根共同募金 2015

～町に愛を。胸に羽根を。～



町に愛を。
胸に羽根を。

赤い羽根共同募金
www.akaihan.or.jp

『赤い羽根募金』は『共同募金』の愛称です。社会福祉法という法律を抛りどころとして進められており、民間社会福祉事業に必要な資金を集めるために全国協同して展開されています。募金運動の期間は10月1日から12月31日までの3か月です。毎年1回全国一斉に行うため、厚生労働大臣の告示によって募金期間が決められています。10月から12月までは一般募金を、12月中は歳末たすけあい募金もあわせて行っています。また、共同募金は国や市町村ではなく、共同募金会という民間団体によって、都道府県を単位として行われている募金です。ですので、静岡県内で「共同募金」に寄付していただいたお金は、静岡県内の社会福祉事業のために使われ、県外や国外で使うことができない募金です。また、共同募金は民間の募金ですから、税金とは性格も使われ方も違います。税金は全国的にどこまでも同じ基準で公平に使われますが、共同募金は地域の実情に沿った柔軟な使われ方ができるという特徴があります。寄付していただいた方々の地域で活かすべく、さまざまなサービス活動が行われています。

共同募金は、

■計画募金

共同募金は事前に使いみちや集める額（目標）を定め、地域の福祉のための募金と助成に関する計画を立てる募金です。寄付額が集まってから、使いみちを決める募金とは異なります。さらに、目標額や助成結果を公表することが義務づけられている募金です。

■使いみちの計画（目標額）

共同募金は「各地域で行われる福祉活動の中で優先して必要な額」をもとに、あらかじめ「使いみちの計画」を立てることが義務づけられています。この計画に必要な総額が「県内で、今年は最低これだけの資金が必要」ということであり、これが「目標額」になります。

■「助成計画」もとにして寄付をお願いしている運動です

寄せられた寄付金は、すべて民間の社会福祉運動のために役立てられます。具体的には、市町村で福祉活動を推進している社会福祉協議会、高齢者・ハンディキャップをもつ方々などを支援する福祉団体、ボランティア活動、福祉施設にて役立てられます。

■「配分委員会」が助成案を作ります

募金の使いみちの計画や実際に寄せられた寄付金をどのように役立てていただくかは、公正を期して県民代表者（さまざまな分野から参加されて方々）からなる配分委員会で助成案を立てます。都道府県共同募金会は社会福祉法により、配分委員会の設置を義務づけられています。

(新)共同募金ハンドブックより

●募金もお手伝いをしている下田市内の地域活動●



はつらつ健康劇団 稲穂の教育と文化をすすめる会 下田アイフレンズ 下田市女性の会 下田地区青少年育成会 大賀茂はたる便

平成25年に市民のみなさまにご協力いただいた募金1,663,045円を、昨年平成26年に下記のとおり使用させていただきました。

＜1＞下田市における地域活動費として

- ①福祉教育の実施（中学校15日間、小学校15日間、幼稚園3日間）
.....283,045円
- ②小地域福祉活動支援（見守り活動・ふれあいサロン）
.....30,000円
- ③寝たきり高齢者在宅介護世帯見舞品（介護用品）を60世帯に
.....250,000円
- ④小学生ボランティア養成講座70,000円

- ⑤避難所宿泊体験100,000円
 - ⑥心配ごと相談事業100,000円
 - ⑦地域活動団体へ活動助成金として830,000円
- 下田市老人クラブ連合会 ■下田市身体障害者福祉会 ■下田市女性の会 ■下田市手をつなぐ育成会 ■ボーイスカウト下田第1団 ■ガールスカウト静岡県第61団 ■遊・V・I・V・A！ネットワーク ■大賀茂はたる便健康教室 ■アンデルセン ■はつらつ健康劇団 ■NPO法人賀茂災害ボランティアコーディネートの会 ■下田アイフレンズ ■あしたば会 ■しもた子育て応援隊「ほっほ」 ■賀茂地区里親会 ■下田市青少年育成会 ■稲生沢地区青少年育成会 ■稲穂の教育と文化を進める会 ■朝日地区青少年育成会 ■浜崎地区青少年育成会 ■白浜地域学習を進める会 ■稲生沢中学校特別支援学級

社協会費のご協力ありがとうございます。

下田市社会福祉協議会は市民のみなさまと共に『誰もが安心して暮らせるまちづくり』を目指した地域活動へ取り組む民間団体（社会福祉法人）です。日々さまざまな活動に取り組んでいますが、その内容はより複雑となっており、多くの活動資金を必要とする現実があります。その地域福祉活動を支える重要な財源として、地域のみなさまから毎年一世帯あたり500円（年額）を社協会費としてご支援いただいております。本年度も下田市全39行政区の区長様を通じて2,940,300円のご協力を賜りました。みなさまのご支援に厚くお礼申し上げます。今後もみなさまと共に社会福祉事業を推進してまいります。

平成27年度「災害ボランティアコーディネーター養成講座」のご案内

下田市と南伊豆町が規模災害で被災した場合には『災害ボランティア本部』が立ち上がります。支援を必要とするお宅へ円滑に災害ボランティアを派遣するため、本部運営に関する研修会を開催します。一緒に学んでみましょう。

◆日時・会場（2日間必須）

1日目	2日目
・日時 平成27年11月28日（土） 午前9時～午後4時	・日時 平成27年12月12日（土） 午前9時～正午
・会場 道の駅関国下田みなと 4階/会議室3 (下田市外ガ岡1-1)	・会場 下田市民文化会館 2階/大会議室 (下田市四丁目1-1)

◆受講対象者および定員

- 災害ボランティアコーディネーター活動に関心がある方。
災害ボランティアコーディネーターとは全国から応援に駆けつけてくれたボランティアの受け入れや派遣活動をする者であり、被災現場でがれきの撤去や掃除をしたりすることとは異なります。
- 下田市または南伊豆町在住の方で、2日間の講座とも出席できる方。 ○定員 先着40名

◆受講料 無料

◆修了証書 2日間の講座全課程を修了された方には『災害ボランティアコーディネーター養成講座修了証』を交付します。

◆申込先 平成27年11月13日（金）までに申込書（別紙）に必要事項を記載の上、下田市社会福祉協議会もしくは南伊豆町社会福祉協議会へお申込みください。

下田市社会福祉協議会
電話 / 0558-22-3294 FAX / 0558-22-0584

南伊豆町社会福祉協議会
電話 / 0558-62-3156 FAX / 0558-62-3156



教育資金をご検討のみなさまへ

静岡県社会福祉協議会『生活福祉資金教育支援費』のご案内（入学金・授業料等の貸付）

学校教育法に定める（高校、高専、短大、大学および専修学校）への進学を希望しているお子さまがいらっしゃるご家庭で、教育資金をご検討されている方を対象に貸付のご案内をいたします。申込みから審査、借入れまでに1ヶ月から1ヶ月半のお時間が必要です。受験する学校が決まりましたら、先ずご相談ください。制度の運営および利用審査は静岡県社会福祉協議会が行います。

■貸付金額（限度額）

＜教育支援費＞

- ・高等学校月額3.5万円以内
- ・高等専門学校月額6万円以内
- ・短気大学月額6万円以内
- ・大 学月額6.5万円以内

＜教育支度費＞

- ・入学時のみ.....50万円以内

※お申込みの際は以下の点にご留意いただいた上でご相談ください。

- ・所得制限があります。
- ・借受人は学生本人、親権者で成形成中心者が連帯借受になります。
- ・借受人と別世帯の連帯保証人が必要です。
- ・借受人と保証人は社協と民生委員との面談が必須です。
- ・既に支払いを済ませた入学金・学費・諸経費は貸付対象外です。
- ・申込時に決めた返済期限を過ぎると、延滞利子（年利10.75%）が掛かります。
- ・生活福祉資金のご利用にあたっては、日本学生支援機構、国民生活金融公庫など他の融資、給付制度の利用が優先となります。他制度が利用できる状況にもかかわらず、これらの制度を利用せずに本資金を利用することはできません。



（お願い） 相談の際は、必ず事前にご連絡をお願いします。